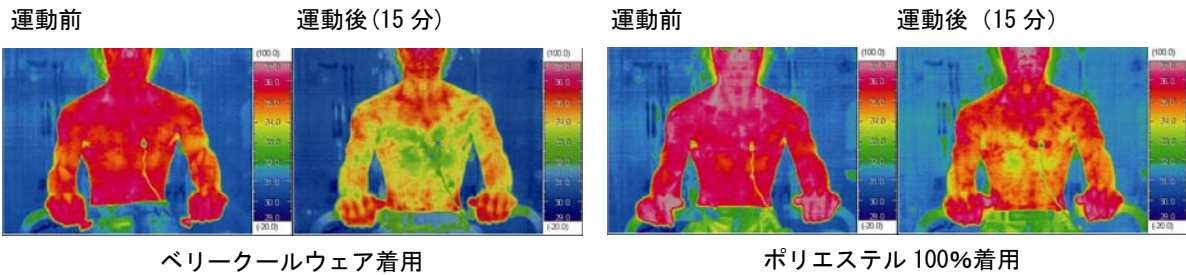


○参考資料

キシリトールの配合で、 -3°C の涼しさが快適な「ベリークール」ウェア

甘味料として使われるキシリトールは、水分と接すると熱を吸収する性質があります。これをスポーツウェアの生地を採用し、衣服内温度を約 3°C 低く保つのが「ベリークール」ウェアです。体温の上昇で発散される汗＝水分に反応するので、暑いと感じるときに涼しさをもたらし、着ている間は暑い日でも快適プレーをサポートし続けます。

〈素材による体温変化の比較〉



ユニチカガーメンテック(株)計測データ 平成15年8月
ベリークールウェアとポリエステル100%のウェアを着て運動を行ったときの、衣服内温度をサーモグラフィーで観察しました。運動15分後には、温度が低いことを示す黄緑の分布に差が出ていることがわかります。